

第15回 法人会全国女性フォーラム「新潟大会」の報告

「新しい形、新潟から。～新時代 令和に羽ばたく女性の力～」

伊野法人会女性部会副部会長 谷岡 芳子

2021年11月16日（火）朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターにて
全国女性フォーラムが開催され、全国から1200名超の女性部会員が集いました。

第1部 記念講演

「ときめきのとき」

文化庁前長官 東京藝術大学 前学長・顧問長岡造形大学 客員教授

宮田 亮平氏

佐渡に生まれ、藝術大学受験の為、連絡船に乗り東京に向かった。

その時イルカの大群に出会い、真冬の中でのイルカ達の勇壮な又美しい姿に驚きと感動したのを今でも忘れることが出来ないそうです。

その時の原風景が今の自分の芸術感の原点のなっている

生きる上で原風景を大切にすることが、「ときめき」や「生きる力」となりそれらの積み重なりが、文化が開花する「きっかけ」となるのではないかと考えている。

東京オリンピックメダル、東京駅の銀の鈴のモチーフ、東京メトロ広告、日本橋三越のイルカが群がるエンブレムなど スライドで今まで手掛けてきた作品、エピソードをお話されました。

第2部 大会式典

・国歌斉唱、歓迎の挨拶、女性部会スローガン唱和

「わたしたち法人会女性部会は 法人会組織一員として 研修、交流を通じた部会員の資質向上と社会への貢献をめざす法人会活動の充実に努めます」

・来賓挨拶

国税庁長官（代読）、全法連会長、新潟県連会長、新潟県副知事、新潟市長等々頂きました。

全法連女連協会長 酒井 喜代子氏

法人会活動の充実・活性化への寄与に努めながら、税の啓発活動や地域社会への貢献活動に取り組んできました。女性経営者として自己啓発による資質向上を図るとともに多様化する法人会活動の担い手としても大きな役割を果たしています。特に、女性部会独自の取り組みである「税に関する絵はがきコンクール」は、平成24年度から国税庁にご後援いただき、ほぼすべての会が実施するまでになりました。

現在、注目されている社会問題として「食品ロス」があります。
「この問題の解決に向けて私たちは何ができるのか」これから話し合っていきたいと思います。

新潟県法人会女連協会長 高橋 尚子氏

この大会の開催にあたり女性部会員は一丸となりコロナ感染症対策に全力を注ぎ新しい形を形成し最善を尽くして開催することができ、またこの活動を通じてたくさんの絆が生まれました。それが大きな輪となり、今後の法人会を支えていく力となることでしょう。

・活動事例発表

新潟県法人会連合会の傘下には13の女性部会があり、地域が広範囲に渡っている為、暮らしや文化にも様々な彩りがあります。それぞれ独自性を活かしながら「租税教育」「絵はがきコンクール」など、子供たちが税の役割・大切さに親しめるよう啓発活動をしています。

また、地域と共にお祭りに参加したり、たなばたコンサート、ハイキング、クリーン活動（花苗プレゼント）フラダンス、お茶会等々いろんな活動をしています。

・大会宣言 「新しい形、新潟から。～新時代 令和に羽ばたく女性の力～」

第3部 懇親会

開宴の挨拶、乾杯と続きアトラクションで賑やかに始まりました
今回はコロナ禍で、丸テーブルに5名ゆったり座り静かにご当地グルメをいただきました。他県の方と交流はできませんでしたが、高知県他支部の方々との親睦を深めることができました。

次回開催は、静岡県です